



# チームしが県議団

会派ニュース

NEWS  
#36  
2023.11

チームしが県議団

〒520-8577 大津市京町4丁目1-1 県庁本館2階  
TEL/077-528-4035 FAX/077-510-6520  
MAIL/info@knw.jp

発行責任者 / 今江政彦 編集責任者 / 小川泰江

## [9月定例会議 代表質問]



「チームしが県議団」を代表し、**九里学** 議員が質問しました。

### 猛暑による影響と対応について

**Q** 熱中症の発生状況等と今後の対応について伺う。

**A** 本年5月1日から9月17日における本県の熱中症の救急搬送の人数は918人で、高齢者が54.2%、子どもが13.4%。傷病の程度は軽症であった方が81.4%、死者は0人、発生場所は、住居の38.7%が最も多かった。(総務省の調査) 本県では、熱中症予防に向け、行動のポイントを県ホームページやしらがメール、SNSで情報発信するとともに、企業と連携してチラシを配布するなどの啓発に取り組んでいる。引き続き、取り組みを継続し熱中症予防を徹底する。

**Q** 学校体育館の空調整備が必要と考えるが？

**A** 県立学校の体育館は、空調に必要な断熱性が確保されておらず、屋根や外壁、窓などの大規模な改修工事が必要となるなど、空調整備には様々な課題がある。学校施設は、生徒にとって学びと生活の場であるが、災害時には避難所として活用されることも想定される。生徒にとって、安全・安心で、快適な教育環境と、避難所の生活の質の向上のための対応について、ソフト、ハードの両面から、今後検討していく。

### 大阪・関西万博に向けた取り組みについて

**Q** 滋賀の子どもたちの万博への「招待」と「万博に関わる取り組み」の目的および方法について伺う。

**A** 子どもたちが、万博で世界の様々な文化や知見、技術に触れることは、自分の興味や得意分野を自覚し、将来進みたい方向性や、社会の課題にチャレンジする姿勢などを自分の中で育てるきっかけとなると考える。このため、子どもたちの万博への招待は、入場料が必要な満4歳から高校生までを対象に、教育旅行もしくは個人や家庭でより多くの子どもたちが行くことができる仕組みを検討する。また、招待以外で万博に関わる取り組みについても年度内に企画案をとりまとめた。

**Q** 今後の大阪・関西万博を盛り上げるための取り組みについて伺う。

**A** 観光振興局など関係課で構成する庁内プロジェクトチームを設置し、関西パビリオンへの参加、会場内催事、県内催事、観光誘客、子ども

の参画、推進組織について検討を進めている。また、万博を機に、国内外の方に観光、移住、ビジネス等幅広い分野で滋賀に関心を持ってもらうためには、オール滋賀での参加が重要。経済界を始めとする各種団体等で構成する万博推進組織を年内に設置し、県全体での取り組みの広がりにつなげる。

comment

### 大阪・関西万博 滋賀県基本計画

滋賀県は関西広域連合が設置するパビリオンの中に「滋賀県ブース」を設ける予定です。また、多目的エリア等でのイベントも計画しています。



詳しくは、大阪・関西万博 滋賀県基本計画をご覧ください▲



メインホール案「滋賀フィールド体験」カメラ型デバイスを活用した記憶に残る体験を演出します。

### 琵琶湖における水難・船舶事故について

**Q** 琵琶湖の船舶事故の現状と対策について伺う。

**A** 本年(9月24日現在)の船舶事故は48件、死者2人、うち水上オートバイによるものが19件、死者1人。主な態様は、水泳場付近での水上オートバイの無謀操船による事故、荒天時の出航による沈没、燃料切れによる漂流等。県警察では、特に水泳場付近の警備艇による取締りを強化し、無謀操船者に対してはあらゆる法令を駆使して検挙・指導する。また、条例で義務付けている水上オートバイ安全講習における事故防止教育の一層の強化、マリナーへの安全対策の呼び掛け、関係団体等と連携した事故防止対策の啓発を強化していく。

**Q** 水上オートバイの利用に対する安全対策について伺う。

**A** 無免許での事故や水上オートバイ同士の衝突による死亡事故が発生しており、取締りの強化、事故防止のための指導・啓発を不断に行う必要がある。本県や他県の事故事例を踏まえ、酒気帯び操船等にかかるルール作りや、取締り、指導・啓発の方法を検討していく。ただし、罰則付きのルール制定は、取締り等により遵守を担保する必要があること、規制対象が水上オートバイに限らず全ての湖面利用者となり得ること等について、慎重な見極めが必要になる。

機運醸成に向け会派全員で「国スポ・障スポ」ロゴ入りポロシャツを着用して撮影

スポーツの秋です。かごしま国体は10月7日から17日まで行われ、滋賀県選手団は男女総合17位でした。選手の皆さんの活躍に敬意を表します。さて、2024年から国民体育大会は国民スポーツ大会に名称が変わり、2025年はいよいよ滋賀県で国スポ・障スポが開催されます。国スポ・障スポの開催を契機としたスポーツの振興が目的です。スポーツの振興は私たちの社会を豊かにすることにつながる大切な政策の一つと考えます。スポーツ

の力を信じて、県民の皆さまと共にスポーツ振興に取り組んでいきたいと思っておりますので、引き続きの皆さまのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

チームしが県議団 一同



### 9月定例会議における代表質問の項目

- 来年度予算について
- 防災・減災について
- 猛暑による影響と対応について
- 大阪・関西万博に向けた取り組みについて
- 県立高等専門学校について
- 国スポ・障スポ大会について
- 廃棄物行政について
- 「健康しが」について
- 子ども政策について
- 産業誘致と中小企業支援について
- 教育環境の変化と対応について
- 琵琶湖における水難・船舶事故について

動画も  
ご覧ください



【滋賀県議会公式サイト】  
滋賀県議会録画放映

◀ 九里議員 質問  
答弁 ▶

